

八ヶ岳中信高原国定公園の公園計画の変更について

1. 変更の理由

八ヶ岳中信高原国定公園は、長野県のほぼ中央に位置し、各種の火山地形を有する八ヶ岳連峰とその北西に連なる火山性台地である霧ヶ峰、高ボッチ、美ヶ原などの中信高原にわたる地域で、優れた自然景観を有する風景地である。本公園は昭和39年6月1日に指定された。今回、適正な保護及び適正な公園利用を図るため、公園計画の変更を行う。

2. 変更案の概要

(1) 保護施設計画の変更

自然再生施設の追加（美ヶ原）

ハクサンフウロ、マツムシソウ等の在来植生復元のために計画された自然再生施設について、松本市、上田市にかかる区域を新たに計画対象地域に追加する。具体的には、外来種等の抜き取り、ササ刈り払い等を行い、在来種の埋土種子の発芽を促すとともに、必要があれば、在来種の播種も行う。播種及び外来種等の抜き取りはボランティア等の協力を得て、地域住民の参加のもとで行う予定である。なお、整備を予定している施設としては、人の立入り等から植生を保護するための柵等である。

(2) 利用施設計画の変更

1 集団施設地区

< 拡張 > 八千穂集団施設地区 南佐久郡佐久穂町大字八郡の一部 138ha

白樺林をはじめとする広葉樹林や、レンゲツツジなどの良好な自然環境を有する地域を集団施設地区に編入し、自然とのふれあいを推進する。



2 単独施設

< 追加 >

既存の野営場を公園計画上の施設として位置づける。

南佐久郡小海町大字千代里（高見石）

茅野市北山（中山峠）

南佐久郡小海町大字稲子（みどり池）

茅野市豊平（夏沢鉱泉）

茅野市豊平（赤岳鉱泉）

3 道路

< 車道の追加 >

既存の車道を公園計画上の施設として位置づける。

- 唐沢線 唐沢鉱泉、渋の湯温泉及び登山道への連絡道路として整備する。
- 桜平線 登山道への連絡道路として整備する。
- 横河線 歩道として計画されていた路線を、実態上車道として位置付ける。

< 歩道の追加 >

既存の歩道を公園計画上の施設として位置づける。

- 踊場湿原線 天然記念物霧ヶ峰湿原植生群落を囲む歩道。
- 瓢箪坂線 自然観察や森林浴に活用するための歩道。
- 横谷渓谷線 横谷渓谷を經由し、宿舎等へ至る歩道。
- 片丘高ボッチ線 高ボッチ山に至る登山道。
- 塩嶺高ボッチ線 東山を經由し、高ボッチ山に至る登山道。



夏沢鉱泉野営

中山峠野営場



踊場湿原線歩



塩嶺高ボッチ線歩道



横河線車道

<車道・歩道の変更>

現状に合わせ、起終点の整理を行う。

(1) 車道

- ・中央高原線
- ・渋の湯堀線

(2) 歩道

- ・北八ヶ岳池めぐり線
- ・七島・八島線
- ・横河線